



鎌倉投信

結いだより



KAMAKURA TOUSHIN

2020年7月6日発行

第124号

今月のトピックス

- 社長メッセージ 『ポスト・コロナの展望』
- 運用報告～社会形成～ 『経営理念がもたらすもの (2)』
- 運用コラム 『1年に4日ある特別な日』
- KPI (自主・共通) を開示しました! 抜粋版
- 一問一答! 運用報告会で受益者の皆様からいただいた質問 (その2)
- ホームページをリニューアルしました

写真: 鎌倉投信本社屋の畑
#StayFarm

ポスト・コロナの展望

社長
メッセージ

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により世の中が一変して半年近くが経過しました。当社も、2月以降、非常時の業務運営体制(BCP)を続け、役職員の感染防止に努めた業務運営を継続しています。その一環で、対面で開催していた説明会等はすべてWEB配信でおこなっています。WEBセミナーは、場所を問わず日本全国から参加いただける、チャットで気軽に質問できる、といったよさがあり、この機に取り入れてよかったと思っています。

WEBセミナーで寄せられる質問からは、やはりコロナ後の経済、社会についての関心の高さがうかがえます。鎌倉投信は、マクロ経済予測や市場予測を前提とした運用は、おこなっていませんので、この点について個人的に感じていることをお伝えします。

グローバルイゼーションで顕在化した潜在的リスク

約30年前の1989年、東西冷戦の象徴とされたベル

リンの壁が崩れ、共産主義陣営だった東側の国々は西側の経済圏に組み込まれ、現在、社会主義体制にある国々の多くも経済重視の政策に舵をとりました。更に、情報通信技術の進化がその流れを後押しし、人、モノ、金、情報が国境を越えて自由に世界を駆け巡るグローバルイゼーションが一気に加速しました。

しかし、お金で測る経済価値の規模的拡大を目的とする資本主義思想と、そこで生じた経済的問題を、マネーを供給するだけの金融政策で支え続けた結果、私たちは、次の3つの不可逆的なジレンマに陥り、出口を見いだせないでいます。

(一) 实体经济を遙かに上回る規模に膨張し、縮小させることができなくなったマネーが、金融市場の振幅の度合いを大きなものにし、経済、社会を混乱させる火種になっている。更には、(特に日本に代表される先進諸国では) お金がふえても、金融市場の中に廻るだけで、

実体経済において新たな事業創造に結びついていない。

(2) 経済合理性に重点をおく企業活動によって、生産機能がグローバルに細分化された結果、非常時に素材、部品、食糧等の供給が滞りやすい状況に陥っている。この構図は、何か問題が生じれば食糧や資源の奪い合いにもつながりかねない。

(3) 大気中の二酸化炭素等の温室効果ガスは、前例のない水準まで増加するなど、人の営みと地球環境とのバランスが崩れている。自然災害の発生頻度はふえ、その規模も年を追うごとに大きくなっている。地球温暖化と感染症の関連性を示唆する報告(※)も目につくようになった。

(※)環境省 地球温暖化の感染症に係る影響に関する懇談会「地球温暖化と感染症」等

グローバルイゼーションとは、本来、地球環境と人類との関係を含めた、あらゆる世界の調和の上に成り立つ高度な仕組みのほずです。しかし、今は、各国、人類の利益や利害がその根底にあり、不安定さが増しているように感じます。何かをきっかけにひとたび逆流を起こすと、経済のみならず社会をも麻痺させる大きなリスクが内在化しています。こうしたリスクは、時々表情を変えて顕在化しますので、今回の感染症は特別なものでは

ないことを認識する必要があります。

経済は、社会の安定があつて、 はじめて成り立つ

新型コロナウイルスは、それ自体が、経済活動に直接的な被害を及ぼしたわけではありません。人の命や生活、すなわち社会に甚大な影響を与えたことで、結果的に経済が機能しなくなっているのです。ここで感じることは、「経済は、社会の安定があつて、はじめて成り立つ」ということです。言葉を換えれば、社会の安定を損なう経済・企業活動は、「たとえ、儲かるからといっても、おこなってはならない」ということでしよう。社会と経済をつなぐ役割を担う企業の社会的責任の本質とは、本業を通じ、全体観をもってその調和を図ることであつて、決して自社の利益の最大化を目的化することや、得た利益の一部を社会還元する類のものではないのです。

経済や企業活動、社会の在り方は、 どう変わる

今までのように、モノ、サービスを効率的に拡大再生産させて金銭価値、経済価値を高める、という従来型の資本主義の発想は、見直さざるを得ないでしょう。人の暮らしや生命の安全と安心を創造する、もしくは、そうした考えを土台に据えた経済活動、社会性と経済性のバランスが求められる、と感じます。

それは、仮にコストがかかったとしても、リスク控除後の収益で測れば、必ずしも非効率とはいえず、持続性はむしろ高まるでしょう。そうした観点からみれば、従来型の資本主義経済の中で生まれ、今回のコロナ禍や頻発する自然災害等で表面化した社会課題を解決する事業、例えば、医療、環境、食糧、防災、働き方のプラットフォーム、大都市集中型の経済・社会システム等を構造的に変えてゆく事業への期待は、コロナ終息後も変わることはないでしょう。これらは、人の営み、社会、自然、経済との調和を図る上で、必要不可欠な事業だからです。

こうした事業分野がどれだけの市場規模を持つか、あるいは個々の事業がどれだけ成長するかは予測は困難です。しかし、様々な先端技術、知恵と工夫を用いて社会課題を解決し、社会、経済構造の転換をうながす会社は、間違いなく「これからの社会に必要とされる会社」だと考えます。

お金で測る経済の規模的拡大ではない、ポスト・コロナに向けた新たな経済思想が求められているように感じます。



鎌田 恭幸
鎌倉投信株式会社
代表取締役 社長

鎌田 恭幸



「結い 2101」運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「**資産形成×社会形成×豊かなこころの形成**」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「**資産形成**」と「**社会形成**」について報告していきます。

資産形成



6月の日本株式市場

6月の日本株式市場は、米国の経済指標の改善を受けて世界的な景気回復への期待が高まり上旬こそ堅調に推移しましたが、米国での新型コロナウイルス感染者数の増加を受け、「第2波」に対する懸念が高まり月央にかけて下落しました。その後は、トランプ政権による1兆ドル規模のインフラ整備計画が好感され上昇する場面もありましたが、米国やブラジルでの感染拡大を受けて、世界経済の先行きに対する不透明感が高まり、日本株式市場は月末にかけて一進一退の展開となりました。東証株指数TOPIXは前月末比で0.3%下落し、TOPIX Small (小型株指数)も前月末比で1.2%下落

となりました。業種別では、情報・通信業、その他製品、電気機器などが上昇した一方、鉱業、陸運業、空運業などが下落しました。

6月の「結い 2101」

市場が下落する中、6月末の「結い 2101」の基準価額は、投資先の「ニッポン高度紙工業」「ナカニシ」等の株価が下落したものの、「すららネット」「ホープ」等の株価が上昇したことから、前月末比+0.9%の19,225円となりました。

投資行動では、6月末時点の「結い2101」の組入会社数は、新規組入をおこなわなかったことから前月末と変わらず、68社です。株式組入比率は、価格変動リスク管理の観点から引き下げたことにより、前月末より2.6%低下し、55.1%となりました。債券組入比率は前月末と変わらず2.7%です。

(資産運用部 五十嵐)

社会形成

投資が育む豊かな
社会の創造



経営理念が もたらすもの(2)

結いだより第123号では「経営理念等が浸透すれば、組織の仕組みや従業員の満足度が変化することなどを通じて、業績向上に繋がり得る」という考え方を紹介しました。「結い 2101」投資先の理念も三"社"三様で優劣をつけることはできませんが、今回は国土インフラづくりに貢献する前田工織さんの理念を紹介します。

前田工織さんのグループ理念は「基本理念」「経営理念」「行動理念」と3階層になっていますが、今回スポットライトをあてるのは「基本理念」です。

基本理念:「人と人との良いつながりが

すべての基本であり目標です」

当たり前のことのようにですが、シンプルなことを実践に落とし込めていることが同社の強さの一つではないか、と捉えています。昨年、同社の前田会長が工場を案内してくださったとき(※1)のことを振り返ると、この「基本理念」の浸透度合いが垣間見えます。まず、すれ違った社員の方が必ずといっていいほど挨拶をしてくださいました。訪問当時、私は企業訪問の経験が浅かったため、他社との比較感がありませんでしたが、様々な現場を訪問するにつれ今では、挨拶一つをとっても会社の個性が出ると感じています。

また、会長と社員の方々の距離感が近いことが記憶に残っています。一般的には、上級管理職と社員の間には距離感があり、どこことなくこちない空気が流れるものだと思うのですが、同社の場合、自然体でコミュニケーションを取り合っている印象を受けました。最後に、前田会長は当時御年73歳で

したが、歩くのがとても速い…。普段から経営トップが現場に出向き、積極的に社員と話している姿が想像できました。

昨今、世の中ではリモートワーク導入が急激に進み、社内コミュニケーションの場が減ってきているのではないのでしょうか。業務に必要な内容に関してはweb会議などを通じてやり取りできますが、何気ない挨拶や雑談を交わす機会はなかなか生まれません。前田工織さんの基本理念が示すように、意識的にコミュニケーションの"インフラ"を整備していくことがこれから一層重要になっていくと考えます。

さて、理念と業績との関係に戻ります。今回紹介した前田工織さんの業績は堅調ですが、理念が特徴的であっても業績に伸び悩み会社もあり、一概に理念等と業績の関係を断言することはできません。一方で、当社では、「理念等を通じて社内外に自社の存在理由を明確に示し、社員や顧客などの関係者を惹きつけることができる魅力的な会社」はこれからの時代に繁栄していく会社である、という仮説を持って企業調査を進めています。

「結い 2101」設定から10年超が経過しましたが、この間に社会の様子は少しずつ変化しています。転職者が増えるなど雇用の流動化が若者を中心に進んでいく中(※2)、若者は「利益の創出」だけではなく「社会をよりよくすること」を重視する傾向があるといわれており(※3)、ますます経営理念の役割は重要になっていくのではないのでしょうか。今後も「結い 2101」では企業文化に特徴があり「人」の部分に強みをもつ会社に投資を続けていきたいと思えます。(おわり)

(資産運用部 橋本)

(※1) 訪問時の様子は過去の社長コラムでも触れています。

(※2) (参考) 総務省統計局、労働力調査、

<https://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/nen/dt/pdf/index1.pdf>

(※3) (参考) BlackRock, LETTER TO CEO 2019,

<https://www.blackrock.com/jp/individual/ja/about-us/ceo-letter-2019>



五十嵐 和人(資産運用部 ファンドマネジャー)

国内銀行、外資系生命保険会社、日系運用会社を通じ、日本株のファンドマネジャーとして20年以上資産運用業務に携わる。
2020年4月に鎌倉投信に入社。山形生まれ、山形育ち。



橋本 研一(資産運用部 ファンドマネジャー)

2015年日系大手証券会社に入社。金融派生商品のリスク管理や国際的な金融規制対応を通じて、金融機関の資本政策に携わる。
2019年1月に鎌倉投信に入社。福島生まれ、東京育ち。

運用方針

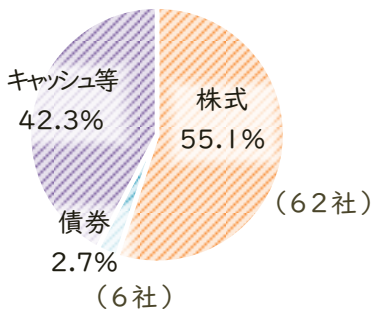
「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用をおこなうことを基本とします。

- これからの日本に必要とされる企業
- 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切に、**持続的で豊かな社会**を醸成できる企業
- **人財**を活かせる企業
- **循環型社会**を創る企業
- **日本の匠な技術・優れた企業文化**を持ち、また**感動的なサービス**を提供する企業

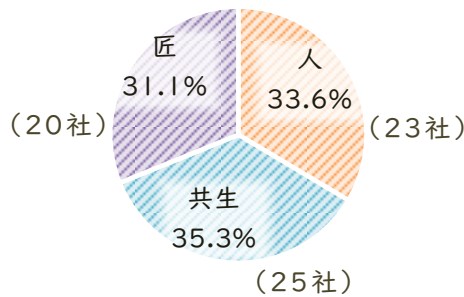


信託財産の状況(比率は時価ベース)

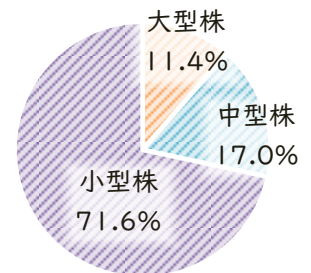
ポートフォリオの資産構成比



投資先のテーマ別構成比

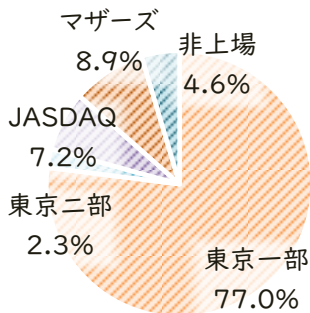


株式の規模別構成比

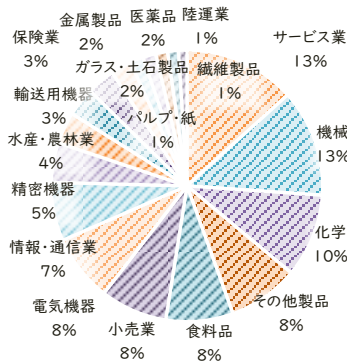


株式の内、時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

有価証券の市場別構成比



投資先の業種別構成比



開示基準に達した 新規投資銘柄の開示 (2020年6月末時点)

現在、未開示の投資先はありません。

投資先企業上位10社



投資先の「いい会社」



各「いい会社」への投資理由等は、鎌倉投信のホームページで紹介しています。
『鎌倉投信 いい会社』で検索!
是非ご覧ください♪

<https://www.kamakuraim.jp/document/the-company-finder/>

等金額投資をしているため基本的に投資先の構成比は同一ですが、時価変動等により基準構成比を大きく上回っていないかを確認するための参考として組入上位10社を表示しています。

コード	会社名	テーマ	純資産 総額比	鎌倉投信の視点
6279	瑞光	匠	1.3%	高品質な肌ざわりを実現するグローバルニッチな、いい会社
3998	すららネット	共生	1.2%	教育格差の根絶を会社の使命とする、いい会社
6553	ソウルドアウト	共生	1.0%	デジタルマーケティングを通じて地方活性化に貢献する、いい会社
6195	ホープ	共生	1.0%	自治体を通じて新たな価値を提供する、いい会社
6455	モリタホールディングス	匠	1.0%	消防技術で安全な社会づくりに貢献する、いい会社
7157	ライフネット生命保険	人	1.0%	新たな金融を創造する、いい会社
4082	第一稀元素化学工業	匠	1.0%	社員を大切に作る匠な、いい会社
5951	ダイニチ工業	人	1.0%	社員・取引先の生活の安定や雇用を守る、いい会社
7839	SHOEI	人	1.0%	契約社員がやる気を出せる、いい会社
7931	未来工業	人	1.0%	残業ナシでも利益が出せる、いい会社

概況

基準価額 19,225円

純資産総額 42,069百万円

顧客数 20,482人

基準価額とは、投資信託の純資産総額を総口数で割ったもので、1万口あたりの時価(評価額)で表示します。

基準価額は主に、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

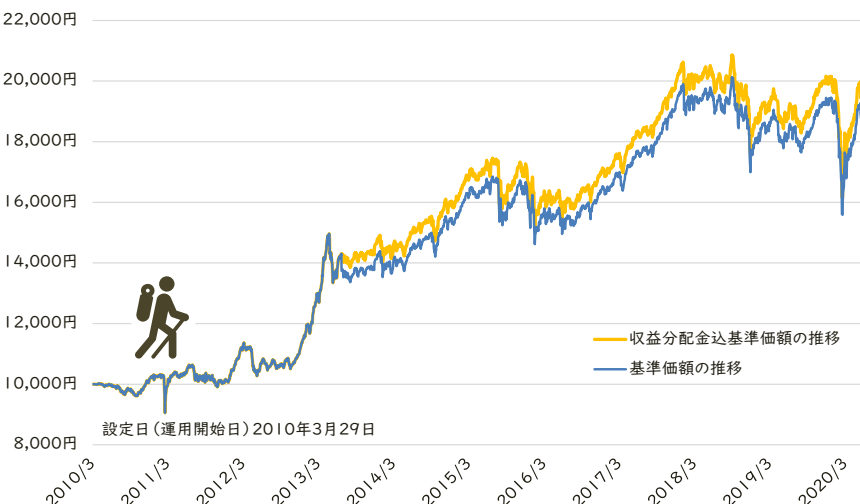
純資産総額とは、投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価等の上下動によって変動します。※純資産総額の百万円未満は切り捨てて表示しています。

うち「定期定額購入」を選択されている顧客数 10,901人



運用パフォーマンス

基準価額の推移



運用成績

リターン

1ヵ月	0.9%
1年	5.5%
3年	9.2%
5年	16.2%
設定来	99.2%

年率換算(5年)

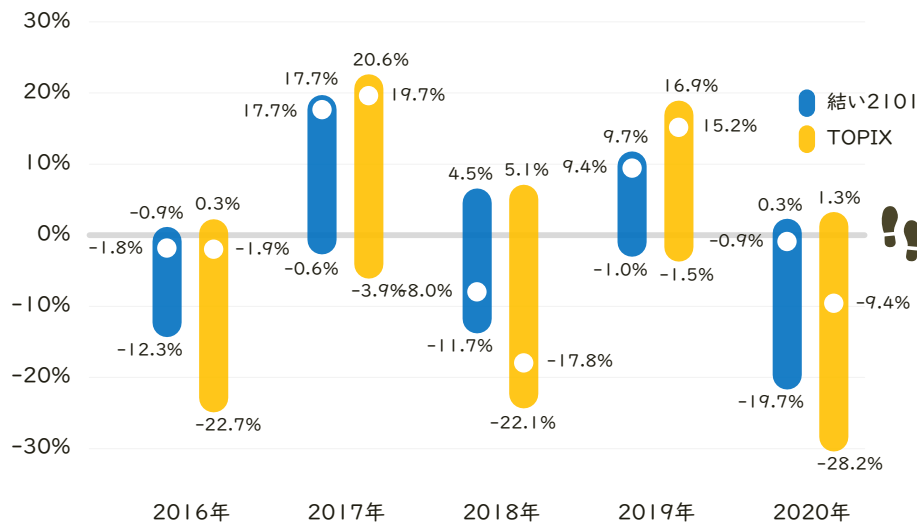
リターン	3.1%	(A)
リスク	10.5%	(B)

シャープレシオ 年率換算(5年)

リターン÷リスク	0.3	(A)÷(B)
----------	-----	---------

- ✓ リターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ✓ 年率換算(5年)のリターンとは、直近5年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ✓ 年率換算(5年)のリスクとは、直近5年間の収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ✓ シャープレシオ 年率換算(5年)とは、年率換算(5年)のリターンの値を年率換算(5年)のリスクの値で除したものです。リスク1単位あたりのリターンの大きさを表し、一般的に、運用の効率性を測ることができるといわれています。

各年の収益率



収益分配金の実績

収益分配金とは、ファンド決算の際に、運用を通じて得た収益の一部をお客様に分配するものです。分配をおこなった場合は、決算日の基準価額が1万口あたり分配金額だけ下がります。「結い2101」は自動的に分配金相当額を分配後の基準価額で再投資する仕組み(分配再投資専用)になっています。

第4期	2013年7月19日	500円
...		
第8期	2017年7月19日	0円
第9期	2018年7月19日	0円
第10期	2019年7月19日	0円
設定来合計		500円

- ✓ 分配金額は1万口あたりの金額です。
- ✓ 分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。

- ✓ 「結い2101」はTOPIX等をベンチマークとした運用ではありませんが、国内株式市場との連動性の程度を確認するため、参考としてTOPIX指数の収益率を掲載しています。
- ✓ 青色のグラフは、各年内の基準価額の最大値(年初来高値)、最小値(年初来安値)、および各年末の基準価額を、各前年末の基準価額と比較した場合の収益率を表しています。
- ✓ 黄色のグラフは、各年内のTOPIXの最大値(年初来高値、日次ベース)、最小値(年初来安値、日次ベース)、および各年末のTOPIXを、各前年末のTOPIXと比較した場合の収益率を表しています。



一問一答！ 運用報告会で受益者の皆様からいただいたご質問（その2）

先月号に続き、「結い 2101」運用報告会で皆様からいただいた質問の中から、運用者として丁寧にお伝えしたいもの、受益者の皆様の関心が高いと考えるものを選び、回答します。

なお、紙面の都合上、全文はHP「結い日和（ゆいびより）」に掲載しています。

投資先各社の状況



Q 現在買い付けを停止している銘柄はありますか？

資産運用部： 市場に出回っている株数の多寡（所謂 大量保有）といったような観点から追加購入を停止している先を除くと、ヤマトホールディングスさんのみを買い付け停止としています。

2018年に法人顧客の社員向け引越サービスで不適切な費用請求が発覚したためです。再発防止に向けた社内体制や商品性の見直し、経営理念の浸透等に時間がかかっていて、鎌倉投信では今後の動向を注視していきたいと思っています。進展がありましたら月次運用レポート「結いだより」などでお伝えします。

Q 環境を重視する企業は、LCAなどを実施して環境負荷などを評価しているのでしょうか？

資産運用部： 環境負荷について適正な対応を講じているかは、会社の規模や事業特性に応じた確認をしています。

用語の確認ですが、ライフサイクル評価（LCA：Life Cycle Assessment）とは、ある製品・サービスのライフサイクル全体（資源採取—原料生産—製品生産—流通・消費—廃棄・リサイクル）またはその特定段階における環境負荷を定量的に評価する手法のことです。投資先では、例えばエフピコさんやTOTOさんなどがそういった計測をしています。また、投資先のアマタHDさんはLCAに限らず企業の環境戦略について助言をしています。アマタさんのホームページには環境に関する情報がよくまとまっており、私たちも企業調査の際に参考にすることがあります。



投資先との対話

Q 投資先の活動に加えて、鎌倉投信のエンゲージメント（※ここでは機関投資家が企業に対しておこなう「建設的な目的をもった対話」のこと）についてももう少し詳しくききたいです。

鎌倉投信： 一般的に運用会社がおこなうような、議決権行使や経営者との面談に加えて、投資先に、その発展に貢献できるような事業シナジーの提言をしたり、当社が投資先に対して経営や資産形成についての勉強会を開いたりといった活動をしています。投資先の企業価値の向上を通じて「投資家の資産形成と持続的な社会の発展」に繋がっていきたく思います。

Q 投資先企業とはどのくらいの頻度で対話されていますか？

鎌倉投信： 投資先によります。傾向として、成長段階にある会社は短い期間で事業動向が変わる可能性があるため、頻度を高めてこまめに話を聞きに行きます。一方で、成熟段階にある会社に対しては、一年に一回程度コミュニケーションをとれば十分と考えています。

その他

Q 他の投信では投資年数や資産規模に応じて、信託報酬の割引サービスがあります。鎌倉投信では、その予定はありますか？

鎌倉投信： 今のところ予定していません。一般的に個人投資家の資産形成において、信託報酬等を下げることは長期的なリターン向上に繋がります。鎌倉投信でも、できるだけ低水準の信託報酬で商品・サービスを提供することは、運用商品の重要な要素の一つだと認識しています（今のところ、市場指数等のベンチマークを設定しそれを上回ることを目標としていない類のアクティブ運用の中では「結い 2101」の信託報酬は相当低水準です）。

Q 鎌田さん（※鎌倉投信社長）にお伺いします。鎌倉投信がこれからの世の中に投げ掛ける「投資の持つ価値」とは何なのでしょう？

鎌田： 個人的意見ですが、お金や投資が持つ本質的な価値とは、人と人、人と社会、社会と経済をつなぎ、様々なものが調和の上に発展するための水脈です。そして、投資で成功するためには、お金を何に投資するかという「自分なりの思想」を持つことが大切です。そこでは、自分が大切にしたい想いや価値観に触れることもあるでしょう。投資の本質的な価値とは、人と人とのよい縁を結び、さらには、自分自身が大切にしたい内面との出会いなのかもしれない、と感じています。

====

その他にも、様々な質問をHPに掲載しています。

- ・アドバネクスには、問題ありませんか？
- ・2期連続赤字で株価も下落している会社（カヤック）の売却は検討されていませんか？
- ・社債の利回りはどのくらいですか？
- ・毎月定額買い付けについて、特定日に全額ではなく月間毎日均等にできないのでしょうか。など

<https://www.kamakuraim.jp/information/yuibiyori/>



6月26日金曜日、私は朝から緊張していた。この日は東洋経済新聞社が四半期毎に発行する「会社

四季報」の発売日。私はこの日にあわせて約1ヶ月前からスケジュールを調整し、書店がオープンする午前10時に目当てのモノをゲットするシミュレーションを繰り返していた。

当日を迎え、いざ出発しようとしたその時、鎌田さんから電話があり、「11時のミーティングを10時に前倒してもいいですか？」との打診。想定外の出来事に私は2秒ほど沈黙したが「四季報を買いに行くのでダメです」とは云えず、「もちろん大丈夫です」と応えた。10時からの会議では、なるべく早口で話すことでミリ秒でも短縮することに努めた。会議の間、全国の猛者達が四季報を読み進めている姿を想像しては不安にかられ、次回発売日は有給休暇を取得することを心に誓った。努力の甲斐あり会議は30分で終了。そこから私は猛ダッシュで書店に向かったのだが、在宅勤務での運動不足がたたり、休み休みいった結果、歩いて15分の道のりに20分を要してしまうという痛恨のミスを犯す。気を取り直して店内に入り、一目散に経済コーナーに向かうと、そこにはマリンブルーの表紙に包まれた四季報たちが私を待っていた。さしたる意味はないが、平積みされた四季報の下の方の一冊を選び会計へ。レジのお姉さんに「四季報購入した人は何人いましたか？」と聞いてみたら「お客様で二人目です」との答え。書店は全国に約1万店舗あるので、単純計算で私は2万番目の購入者になる。完全に出遅れた。

帰り道に読む「歩き四季報」も考えたが、まだ儀式を終えていなかったの、とりえず早足で帰った。自宅に戻った私は、シャワーを浴び、身を清めた。四季報には水分が大敵である。以前、台風でカバンの中の四季報が濡れたことがあったが、1週間後に信じられない大きさに膨れあがってしまった苦い経験がある。私は入念に体の水分を拭き取り四季報と対峙。二礼二拍手一礼し「今季もよろしく願います」と申し上げることで一連の儀式を終えた。

四季報には人それぞれの読み方があるが、私は最初に巻末の「編集後記」に目を通す。その時々で話題性のある事象、技術革新、価値観の移ろいなどへの言及や、制作の苦労話が盛り込まれていて、本編を読み始める前の心の準備ができる。2020年夏号の編集後記には「4月の緊急事態宣言発令を受けて、四季報記者達は全員リモートワークに移行」「多発した業績発表遅延会社の実績をできるかぎり紙面に取り込もうとした」との制作現場の混乱を想像させる記載のほか、「各社の記事には『直撃』『急落』など業績悪化を表す言葉が目立つ一方、未曾有の事態に果敢に立ち向かう姿も描写されている」と日本企業の逞しさにエールを送るコメントもあり私の眼からは自然と汗が流れ出していた。そして「”コロナ後”に日本企業がどうなっているのか、その手掛かりをぜひ読み取って下さい」と編集長からの挑戦とも受け止められるコメントで締め括られていた。

さて、ここからは、私流「四季報の読み方」を紹介しようと思いましたが、文字数制限がきたようですので、次回またお会いしましょう。

(資産運用部 五十嵐)

ホームページをリニューアルしました

この度、皆様にわかりやすく情報をお伝えし、快適にご利用いただくことを目的に、ホームページを約5年半ぶりにリニューアルしました。新しいホームページは、初代から数えて4代目となります。

同時に、新しい情報サイト『結い日和(ゆいびより)』も公開しました。『結い日和』では、日常に投資を見つけるメディア「気づけばそこにも、投資の世界」をコンセプトに、様々な情報を発信する予定です。また、新しいホームページでは、WEB口座開設システムを利用いただけます。これにより、スマートフォンで最短翌日に口座開設が完了します。ご家族やご友人で口座開設を検討されている方がいらっしゃったら、ご紹介願います。

なお、ホームページのリニューアルにあわせ、個人のお客様に限り、総合取引口座開設等の各種手続書類への届出印押印を廃止しました。届出印廃止にともない、6/25付で約款・規程を一部変更しました。詳細は新旧対照表を確認ください。

<https://www.kamakuraim.jp/information/news/detail/--id-1091.html>



KPI(自主・共通)を開示しました！ 抜粋版

(基準日:2020年3月末)

2017年に金融庁が策定・公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」をもとに、「本原則を実現するための社会の持続的発展に向けた取組方針」を独自に制定し、その取組状況を公表するとともに、成果指標（以下：自主KPI）を公表しました。また、2018年に金融庁から公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」（以下：共通KPI）を踏まえ、実績を開示しました。

《自主KPI》

昨年から始めた「投資継続率（5年）」「積立投資利用率」に加え、本年から「投資継続率10年」を新たに開示しました。今後も、鎌倉投信らしい情報開示を目指し、検討を続けていきます。

投資継続率（5年）※ : 70.6%
投資継続率（10年）※ : 71.3%

※【分母】基準日の5年(10年)前に残高を保有していた顧客数
【分子】基準日現在で5年(10年)以上継続保有する顧客数

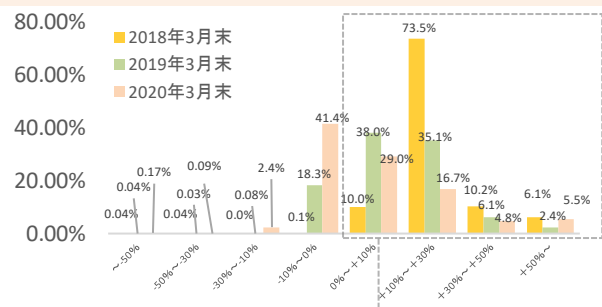
積立投資利用率※ : 53.4%

※【分母】顧客数(口座数)
【分子】定期定額購入サービスを利用している顧客数(口座数)

《共通KPI》

お客様の損益状況の分布は、基準日時点の市場水準によって形状が大きく変わります。2020年3月末はコロナウィルスの感染拡大により株式市場全体が一時的に大きく下落したことから、トータルリターンベースの運用損益率が0%以上のお客様の比率は**56.0%**になり、昨年、一昨年に比べて大きく下回りました。なお、KPIを開示した2020年6月末時点においては、同比率は**97.4%**まで回復しています。また、参考に掲載している「投資期間別 損益状況分布」のとおり、投資期間5年以上のお客様の損益状況は**97.4%**（昨年：99.95%）がプラスでした。「結い 2101」の過去の運用実績をみると、5年程度の期間を投資されると、リターンの安定性は高まる傾向にあると考えています。これにより、投資期間を推奨したり、運用成果を保証したりするものではありませんが、一つの参考としてください。

運用損益別顧客比率（共通KPI）

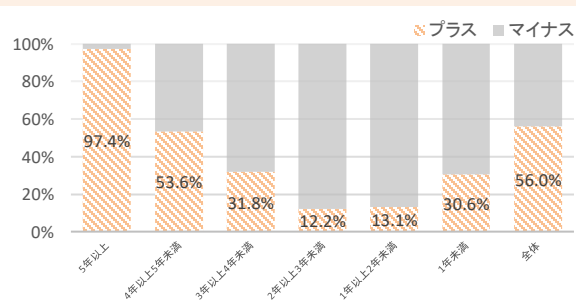


運用損益率 = (評価額 + 受取額 - 投資額) / 評価額

運用損益率が0%以上のお客様

2018年3月	2019年3月	2020年3月	2020年6月 (参考)
99.8%	81.6%	56.0%	97.4%

投資期間別 損益状況分布（参考資料）



詳細は、当社ホームページに掲載しています。

<https://www.kamakuraim.jp/files/5-182/kpi.pdf>

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供を目的としたもので、投資信託販売用（資料）ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みには、以下の点をご理解いただき、投資の判断はおお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

- ◆ 投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い 2101」は、投資者保護基金の保護対象でもありません。
- ◆ 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- ◆ 本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- ◆ 本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ◆ 本資料の利用権は、鎌倉投信に帰属します。
- ◆ 「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
- ◆ 「結い 2101」の投資信託説明書（交付目論見書）については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（連絡先：0120-64-5005）を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社：金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長（金商）第2293号 加入協会：一般社団法人 投資信託協会

